

## 2026(令和8)年度「講師プロフィール・講義テーマ」

科目名	タイ語
講師名	スィワナーソン・パタニ先生
肩書	拓殖大学 国際学部講師(非常勤)
<b>【講師プロフィール】</b> 最終校: 杏林大学大学院 略歴: タイ国立タマサート大学を卒業し、日本に留学。外務省研修所非常勤講師、東京外国語大学非常勤講師などを務める。2001年より拓殖大学国際開発学部(現:国際学部)非常勤講師。	
<b>受講生へのメッセージ</b> 皆さんは、タイ文字を見たり発音を聞いたりすると難しいと思った人もいるでしょう。そこで、本コースではいきなり本格的なタイ語を勉強するわけではなく、タイの文化にも触れながら、まず基本的なタイ語会話やタイ文字の初歩などを学びながら、タイ語で自信を持って表現出来るようにするため最もシンプルかつ効果的な方法に焦点を置き、楽しんで自然とタイ語に慣れ親しんでいただきます。そして、本格的にタイ語を勉強したい人の第一歩となれば幸いです。	
<b>授業概要</b> このコースは初心者に対してタイ語はどういう言語か、どう発音するかを初歩とし、挨拶や自己紹介、買い物、外食、旅行、感謝の気持ち、謝罪など、さまざまな状況に基づいて、日常使用される基本的な表現や実用的なタイ語のフレーズや単語で構成されています。最初に発音表記はローマ字を使用し、基本文型やいろいろな場面に応じた会話表現を学習します。さらにタイ文字の紹介を取り入れて、文字の組み合わせの仕組みを学習しながら、本格的にタイ語を学習したい人の基盤作りになることを目的としています。	
1	タイ語の概要、基本の音節 発音1: 母音(長母音、短母音)、声調、子音(頭子音)
2	タイ語の基本文型、文の構造や語句の機能 発音2: 母音、声調、子音(二重子音、末子音)
3	基礎文法: 名詞文(否定形、疑問形、名詞の修飾)、数字(1-100) 会話:「挨拶1」
4	基礎文法: 形容詞文や動詞文(否定形、疑問形、形容詞や名詞の修飾)、数字(100～) 会話:「挨拶2」
5	基礎文法: 動詞の時制 会話:「自己紹介」
6	基礎文法: 動詞の連続、動詞の修飾 会話:「何をしに来る」
7	基礎文法: 依頼形(相手・自分の行動) 会話:「感謝や謝罪」
8	タイ文字: タイ文字の仕組み、音節のパターン、数字 会話:「買い物に行く」、会話で使用されている表現
9	タイ文字: 子音字(頭子音、末子音)母音字(長・短母音) 会話:「買い物の値段交渉」、会話で使用されている表現

10	タイ文字： 節の種類と声調規則 会話：「買い物の詳細」、会話で使用されている表現
11	タイ文字： 音節の種類と声調規則の復習 会話： 発音復習、「ご飯を食べに行く」、会話で使用されている表現
12	タイ文字： 二重子音字と声調規則 会話：「レストランで」 会話で使用されている表現
13	タイ文字： 擬似二重子音字 会話：「どちらの方向へ行きますか」 会話で使用されている表現
14	タイ文字： 高子音化と中子音化 会話：「どうやって行きますか」 会話で使用されている表現#
15	タイ文字： 様々な末子音字 会話：「映画を見に行きましょう」 会話で使用されている表現
16	タイ文字： 再読字 会話：「遊びに行きましょう」 会話で使用されている表現
17	タイ文字： 特殊な「ᨶ᩠ᨦ」 会話：「体調が悪い」 会話で使用されている表現#
18	タイ文字： 黙字 会話：「薬局で」 会話で使用されている表現#
19	文字復習： 平音節、促音節と声調規則 まとめ： タイ語の決まり表現 1
20	文字復習： 文字規則のその他 まとめ： タイ語の決まり表現 2
<b>使用テキスト・参考書</b> <b>プリント配布</b> <b>参考書：「タイ語の基礎」、三上 直光 著、白水社 出版</b>	

備考：受講者の理解または授業の進行に合わせて、授業内容を変更する場合があります。